

生涯教育研修活動報告書

細胞検査研究班

- 1 実施日時：2022年6月7日 18時00分～19時00分
- 2 会場： Web開催 点数：専門 - 20点
- 3 主題： 知らなきゃ損！？Part11
～その染色だけで大丈夫？細胞診検査に必要な特殊染色と知識～
- 4 講師： 船津 靖亮（株式会社 正和ラボラトリー）
鶴岡 慎悟（JCHO 埼玉メディカルセンター）
- 5 協賛： なし
- 6 参加人数： 会員 67名 賛助会員 0名 非会員 0名
- 7 出席した研究班班員： 鶴岡慎悟、急式政志、船津靖亮、稲山拓司、野本伊織、猪山和美、並木幸子、小川弘美、加藤智美

8 研修内容の概要・感想など

「知らなきゃ損！？」シリーズは今回で11回目となり、技術的内容に主眼を置いた恒例の研修会となっている。今回は「細胞診の特殊染色」をテーマに行った。

まず、船津技師から、研究班員施設に対して行った細胞診特殊染色に関するアンケート結果が報告され、各々の施設の現状や課題等が提示された。また、特殊染色の有無や追加は、採取部位や臨床診断をもとに実施され、個人の裁量による実施も多くあることがわかった。さらには、インシデント例も報告された。

次に鶴岡技師より、「必要な検体処理と特殊染色」について具体的なヒヤリハット事例を交え解説がされた。臨床からの要求（依頼書）の確認不足、臨床的略語の理解不足などが問題例としてあげられたが、これらには特殊染色の目的を正しく理解することと、知識の整理が必要不可欠であると考えられた。

今回の研修会ではアンケートを通して各施設の現状を知ることができ、また特殊染色の活用方法、検体処理や染色等の工夫も提示された。参加者にとっても自施設の現状について考えるきっかけになったと思われる。

提出日 令和4年6月19日
文責：加藤 智美